

# 議会だより

第17号



■ 新年のごあいさつ .....	2 P
■ 第4回 定例会報告 .....	3 P
■ 審議した議案と各議員の賛否 .....	4 P
■ 一般質問 (Q & A) .....	5 P
■ 研修報告 .....	6 P
■ 議会の動向・編集後記等 .....	8 P

## 議長あいさつ



議長

鯉 渕 秀 雄

町民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様には、すがすがしい新年をご家族おそいでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて国内では、少子高齢化問題が加速し、地方の景気回復が一向に見えない中、食料品の産地偽装問題、事故米・汚染米問題、また、幼児の事件事故等々誠し騒がしく厳しい年でありました。

そういった中で、城里町において、依然として厳しい財政状況におかれておりますが、七会地区の町道徳蔵倉見線の改良、水道未普及地域解消事業、

古内地区農業集落排水事業等々が順調に進行しており、町の将来像である「人と自然が響きあ

い」とともに輝く住みよいまち」に邁進しておりますことは、誠に喜ばしい限りであります。

私たち議員は、町民の皆様の代表であることを強く自覚し、負託に応えるべく日々研鑽に努め、議会改革を通じて分権時代にふさわしい議会運営を念頭におき、まちづくりの目標達成に向け、適切な議案審議に努めてまいりますので、皆様の特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、町民の皆様にとりまして、今年1年が良い年になりますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

## 副議長あいさつ



副議長

三 村 由 利 子

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、平成21年の初春をお健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。

さて、本町においても、急速な少子高齢化社会の到来や、地球規模で進む環境問題、経済状況の悪化に伴う雇用問題が発生しており、住民ニーズの高度化・多様化に適切に対応できる行財政運営が求められており、行政サービスを自己決定・自己責任のもとに行い、さらなる行財政改革を進め、安定した財政構造を確立していくことが必要であります。

限られた財源の中で、町民の

満足度を高めていくためには、行政と町民の皆様が共に知恵を出し合い、主体的に発揮される社会を構築していくことが重要であります。

このように、地方の役割はますます重要になってきています。その在り方について、住民自治の原点に立ち返って再検討し、より効率的な経営が必要であります。議会でも、その機能の重要性を再認識し、皆様の期待と信頼に応えるため、開かれた議会を目指し、議員一丸となって努力してまいりますので、さらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして、幸多き年になりますようご祈念いたします、ごあいさつといたします。

# 第4回 定例会報告

第4回定例会は、12月9日から4日間の会期で開催され、条例7件、補正予算6件、その他1件を審議し、すべて原案どおり可決されました。また、発議1件、陳情1件、報告11件がありました。

## 条例関係

- ▽職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について  
株式会社日本政策金融公庫法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律が施行されたことにより、町条例を改正するものです。
- ▽特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について  
選挙における投票時間の繰上げをした場合の投票管理者の報酬規定、及び福祉有償運送等運営協議会委員の報酬並びに費用弁償について、規定するものです。
- ▽国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
健康保険法等の一部を改正する法律の改正に伴い、75歳以上の方が加入している健康保険等の被用者保

- 険から後期高齢者医療制度に移行することにより、その被扶養者が新たに国民健康保険に加入した場合、申請により国保税の減免措置を行うため、町条例を改正するものです。
- ▽医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について  
平成21年4月から特例乳幼児対象者が、保険医療機関において医療を受けた場合の費用を償還払い制度から現物給付に移行するため、町条例を改正するものです。
- ▽難病患者見舞金支給条例の一部を改正する条例について  
国の特定疾患治療研究事業実施要綱の特定疾患の名称変更等の整理統合が行われたことに伴い、町条例を改正するものです。
- ※見舞金については申請主義なので、申請されていない方は、健康福祉課で手続きをして下さい。

▽国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
健康保険法施行令の一部を改正する法律が施行され、産科医療保障制度が創設されたことに伴い、被保険者等の出産育児一時金等の支給額を見直すため、町条例を改正するものです。

▽茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について  
茨城県後期高齢者医療広域連合の運営のより一層の円滑化を図るため、広域連合協議会の議員の定数、選挙方法等を変更するとともに関係市町村の長の代表者で構成する協議組織を設置することに伴い、茨城県後期高齢者医療広域連合規約を変更することに伴って協議するものです。

▽茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について  
茨城県後期高齢者医療広域連合の運営のより一層の円滑化を図るため、広域連合協議会の議員の定数、選挙方法等を変更するとともに関係市町村の長の代表者で構成する協議組織を設置することに伴い、茨城県後期高齢者医療広域連合規約を変更することに伴って協議するものです。

## その他

▽町道路線の認定について  
寄附及び土地改良事業による県道整備道路の移管に伴い、石塚・磯野・上青山地内の3路線を認定するものです。詳細については都市建設課までお問い合わせください。(内線252)

## 平成20年度補正予算関係

次ページ表のとおり6件の補正予算が可決されました。

## 発議

▽議会会議規則の一部を改正する規則について  
地方自治法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、本町の広報委員会を「協議又は調整を行うための場」に位置づけるものです。

## 陳情

▽現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める陳情書  
採択され、「現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書」を内閣総理大臣ほか関係各大臣に提出することに決定いたしました。

第1回臨時会報告

第1回臨時会が1月26日に開催され、次の案件について審議しました。

▽専決処分 一般会計補正予算(第4号)の承認を求めることについて

2月8日に予定されている議会議員補欠選挙に伴い、270万円を追加するものです。

原案のとおり承認されました。

▽城里町農業委員会委員の推薦について

任期満了に伴い、次の方を推薦することに決定いたしました。

小松崎 三夫

三村 由利子

森島 珠江氏 (那珂西)

任期限 平成24年1月31日

▽笠間地方広域事務組合議会議員の選挙について

組合議員の欠員により、次の方が当選いたしました。

阿久津 則男

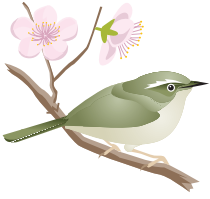


表 平成20年度補正予算

会 計 別	補 正 額	補正後の額	今回補正の主なもの
一 般 会 計	7,527万円	92億9,483万円	地方特例交付金、地方交付税、国庫支出金等の増
国民健康保険特別会計	9,617万円	23億9,225万円	前期高齢者交付金及び繰入金の増
後期高齢者医療特別会計	880万円	2億 802万円	繰入金の増
介護保険特別会計	4,208万円	12億9,630万円	国庫支出金、県支出金及び繰入金の増
農業集落排水事業特別会計	157万円	7億3,505万円	分担金、負担金及び諸収入の増
水道事業会計	2億4,700万円	6億5,874万円	企業債の増

審議した議案と各議員の賛否 (第4回定例会・第1回臨時会)

○は賛成、×は反対、-は欠席

議案番号等	議案名	議 員 名											議長のため採決に加わっていない					
		河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	桐原健一	飯村吉伊	小林祥宏	玉川台俊	南條治	杉山清	寺田和郎	三村由利子		松崎信一	小松崎三天	鯉淵秀雄	根本正典	阿久津尚一
第72号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	議長のため採決に加わっていない	○	○	○	○
第73号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第74号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第75号	医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第76号	難病患者見舞金支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第77号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第78号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第79号	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第80号	一般会計補正予算第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第81号	国民健康保険特別会計補正予算第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第82号	後期高齢者医療特別会計補正予算第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第83号	介護保険特別会計補正予算第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第84号	農業集落排水事業特別会計補正予算第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
第85号	水道事業会計補正予算第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○		○	○	○	○
承認第1号	専決処分 一般会計補正予算第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○		○	○	○	

# 一般質問 Q & A

## 町政を問う

今回1人が質問し、その要約を掲載しました。



河原井大介 議員

Q ホロルの湯について

Q 指定管理者(株)サンアメニティ撤退後、指定管理者制度の総括をしているのか。

A 十分分析しながら経営に生かしていく。改めて、公募し指定管理者制度で管理運営する。

Q 契約解除の主な理由は、会社全体の経営悪化ということであるが、県外他3ヶ所の類似施設は、運営を継続していると聞いている。清掃業務請負業者(株)サンアメニティがコミュニティセンター・城里の清掃業務を継続していることへの整合性は。

A コミセンの清掃業務は、長期継続契約であり、契約どおり履行されている。

Q 今回の突然の撤退による町の損失(風評被害)撤退報道後9月の前年同月比入場者数5,833人減、売り上げ630万円減)についてのペナルティは。

A ペナルティを課すことはできないと思っている。

# 研修報告

## 総務常任委員会 宮城県大河原町を視察

### 町職員が出前で 情報交換会を実施

去る11月5日、地方分権の時代の中、独自性を活かした特色ある取組みを行っている大河原町を視察してまいりました。



現在、少子高齢化などの社会的変化に加え、地方分権の推進により新しい行政運営が求められているが、大河原町では「管理」から「経営」への変革を目指し、まちづくりの計画段階から事業実施まで、住民と行政が情報を共有する協力体制を構築している。

- ・経営の手法や発想をもとに財政・人事などあらゆる構造改革
- ・「全ては住民の視点から」という意識改革と職員の専門的能力の向上

の3つを基本に、行財政運営全般の改革を進めている。住民に対する情報公開、情報共有

### 大河原町の概要

- 【人口】 23,544人
- 【世帯数】 8,727世帯
- 【面積】 25.01km<sup>2</sup>
- 【議員定数】 17人(現員15人)
- 【委員会】 2 常任委員会  
議会運営委員会

今回の研修を終えて、大河原町の行財政改革の取組み、町の個性をみがき、協働をはじめとした新しいまちづくり、住民が主役のまちづくり事業は、今後の本町のまちづくりに大いに参考となる研修でありました。

また、元気なまちづくり活動支援補助金制度をつくり、住民の自主的なまちづくり活動に対し10万円を限度に交付し、住民との協働によるまちづくりを推進している。



住民自治の進展を図るため、5名以上のグループ等から、行政の仕事や、まちづくりに関する事業などの話を聞きたいと町職員が出

## 教育民生常任委員会 群馬県下仁田町を視察

### 少子化による 公立保育園の民営化を実施

去る10月23日、少子化が進行する中での保育園の管理運営のあり方を調査するため、下仁田町を視察してまいりました。

下仁田町は人口が年々減少し、少子高齢化が進んでいる。町内には5つの保育園(公立2園、私立3園)があるが、各保育園においても園児が減少している。町では交付税も年々減少し、町独自の施策が実施しにくくなっており、議会側からも民間でできる施策は民間でできないかと検討が求められていた。このようななか、公立下仁田保育園は町の中心にあり、長期的なことも考え下仁田保育園を存続し、財政面でも良い方法として民営化を考えた。

しかし、民営化に至るまでには様々な問題があった。まず、民間で保育園を運営できる最少園児数は20人までとなり、園児が減少しているなか、時間的な余裕もなく民営化を急いだ。職員の配置は、臨時職員に対してアンケートを行い、職場の選



### 下仁田町の概要

- 【人口】 9,961人
- 【世帯数】 3,558世帯
- 【面積】 188.27km<sup>2</sup>
- 【議員定数】 14人
- 【委員会】 3 常任委員会  
議会運営委員会  
広報発行対策特別委員会  
ほか

今回の研修を終えて、全国的に少子化が進行する中で、下仁田町の保育園の民営化は、本町において今後の検討課題でもあり大いに参考となる研修でありました。



択をしてもらい、「民営化後の下仁田保育園」、「公立かぶら保育園」へそれぞれ異動となった。「かぶら保育園」では、地元住民の反対により民営化にすることができず、平成22年には廃園となる予定である。民営化にしたことで歳出の軽減を図ることができ、子育てや保育関係への予算に充当できるようになった。しかしながら、今後、民間保育園においても少子化による定員割れ等の問題や、それに伴い廃園となる保育園も出てくるのではと危惧されている。

産業建設常任委員会

新潟県長岡市を視察

都市部中学生の農家への  
ホームステイ等を実施

去る10月21日、農業従事者の高齢化、農業生産物の低価格等による担い手の減少など、農業を取り巻く状況の厳しい中、地域ぐるみで農業の活性化に取り組んでいる長岡市菅畑地区を視察してまいりました。

長岡市菅畑地区は戸数88戸、人口約300人の稲作中心の中山間地域である。



農業生産は、平成18年に法人化した農業生産組合を組織し、機械、施設の有効利用による集落営農を行っている。

都市部中学生の農家へのホームステイ受け入れや、小学校と連携し、小学生には実際に農機具を使わせ、田植えやアスパラガスの植付け、野菜の収穫体験などを行っている。耕作放棄地は、地域住民総出で整備し、うど・コスモス・水芭蕉の植

長岡市の概要

- 【人口】 280,552人
- 【世帯数】 97,554世帯
- 【面積】 840.88km<sup>2</sup>
- 【議員定数】 38人
- 【委員会】 4常任委員会  
議会運営委員会  
まちづくり対策特別委員会  
ほか

今回の研修を終えて、このような取組みは、地域の輪が薄れてきている現在、菅畑地区住民の和と絆の強さ、大切さを感じるとともに、今後の本町の農業振興を図る上で大いに参考となる研修でありました。



ど、地域農業維持発展のため様々な活動を行っている。

地区の入口には、都会の人が農業に興味を持ち、住み着いてもらいたいとの願いを込め、親しみをアピールする「田舎の親類村」の看板が掲げられている。

付けをして自然景観の維持に努めている。野菜は、お客さんにお客さんに収穫してもらって販売する収穫直売の実施など、

小林宏議員に表彰状

関東町村議会協議会会長として、関東町村議会の充実発展に寄与された功績により、小林宏議員に関東町村議会協議会から表彰状及び茨城県町村議会協議会から感謝状が贈られました。



新年を祝う賀詞交歓会の開催

平成21年の新春を迎え、去る1月7日にコミュニティセンター城里町において交歓会が開催されました。



当日は金長町長、議会議員をはじめ町内各層の約150人が出席し新

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。  
今年も町民の福祉向上と城里町の限りない発展のために精一杯努力いたしますので、ご支援とご鞭撻をお願いいたします。



城里町議会議員一同

春を寿ぎ、あいつつを交わし相互の交流をさらに深め、終始和やかな雰囲気の中、盛大に開催されました。

議会人事

松崎信一議員より議長宛に辞職願が提出され、平成21年1月5日付けで、議長が許可しました。

議会の動向（10月～12月）

10月	3日	笠間地方広域事務組合議会定例会
	10日	議会広報委員会
	17日	議会広報委員会
	20日	水戸地方農業共済事務組合定例会
	21日	産業建設常任委員会視察研修（～22日）
	23日	城里町立常北中学校建設検討委員会
	27日	農業委員会定例会
11月	5日	総務常任委員会視察研修（～6日）
	14日	城北地方広域事務組合議会定例会
	18日	城里町次世代育成支援対策地域協議会
	19日	町村議会議長会全国大会
	25日	城里町水道事業運営審議会
	26日	農業委員会定例会
		城里町高齢者福祉計画策定委員会
12月	2日	議会運営委員会
	5日	議会全員協議会
	9日	第4回城里町議会定例会（～12日）
	17日	農業振興地域整備促進協議会
	18日	城里町福祉有償運送等運営協議会
	25日	農業委員会定例会

## 議会を傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。どんな計画があってどのように進んでいるのだろうか。みなさんに身近なこともかもしれません。

どなたでも傍聴できますので、ぜひ一度議会の傍聴にお出かけください。



傍聴席



議場

次回の定例会は、3月の予定です。

（手続きは本庁舎2階総務課で  
住所・氏名を明記するだけです。）

日程など詳しい事は議会事務局へ

**TEL.029-288-3111**  
(内線 301)

表紙によせて

今回は、太極拳教室（七会公民館講座）を訪問致しました。太極拳は血流を良くし、体内バランスを理想的な状態に保ち、肩こり・腰痛・ストレス解消・集中力アップなどに大きな力を発揮すると皆さん真剣に取り組んでいました。

講師 猿谷 裕子 先生

開講日 6月～2月の第2土曜日  
午前10時～11時30分

定員 20人  
問い合わせ先

0296-88-3210

※ 新規の入会は、5月頃を予定しています。

編集後記

寒さ厳しい時期、ふと霜柱をみて自然の神秘もさることながら、どのくらい大きくなるのか。アメリカでは「チェンジ」を掲げた黒人系若者が大統領選に勝利し、日本の国民は自民の迷走で「生活が優先」の民主党に期待を寄せる。「原油の高騰」、「百年に一度の金融危機」、「派遣社員の大規模解雇」等々私達の生活に不安をもたらした根源は「投機」である。そして世界のリーマンが破綻、汗せず利益を求めた結果か。町では自身の一票が町の未来を決する町長選挙、投票率100%を望む。3月は勝者を迎えて初議会、新年度に向けて希望の持てる施政方針を期待する。景気の先行きなど暮らして不安要素が多い中、受験生の皆さんには是非光明を。「ガンバレ！」。

玉川 台 俊 記

議会広報委員会

- 委員長 三村 由利子
- 副委員長 河原井 大介
- 委員 南 條 大介
- 委員 玉川 台 俊
- 委員 阿久津 則 男
- 委員 関 誠一郎